

# 「ウォーカブルなまちなか」に向けて

～北口への期待を後押しするために～

- 01. 「ウォーカブルなまちなか」っていつから？
- 02. 「ウォーカブルなまちなか」ってどういうこと？
- 03. 「ウォーカブルなまちなか」になると、どんなまちなかになるの？
- 04. 本庄市はどうなの？
- 05. どうして、北口でウォーカブル？
- 06. 市ではどんなことをしていくの？
- 07. これから、どんなことしていくの？

# 01. 「ウォーカブルなまちなか」っていつから？

まだまだ、新しいまちづくりのトレンドです！

## 「都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会」の報告書 (令和元年6月)

- コンパクト・プラス・ネットワーク等の都市再生の取組みをさらに進化させ、官民のパブリック空間(街路、公園、広場、民間空き地等)をウォーカブルな人中心の空間に転換・先導し、民間投資と共鳴しながら、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成
- 多様な人々の出会い・交流を通じたイノベーションの創出や人間中心の豊かな生活を実現し、まちの魅力、磁力、国際競争力の向上が、内外の多様な人材、関係人口をさらに惹きつける好循環が確立された都市の構築

## 「都市再生特別措置法」の改正 (令和2年6月成立、同年9月施行)

- 安心なまちづくり：頻発する自然災害に対応した、防災に視点をおいたまちづくりを推進
- 魅力的なまちづくり：生産年齢人口の減少、社会経済の多様化に対応するため、まちなかにおいて多様な人々が集い、交流することのできる空間を形成し、都市の魅力を向上
  - 「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの創出
    - 「居心地が良く歩きたくなる」空間創出に向けた官民一体となった取組みや、まちなかを盛り上げようとするエリアマネジメントの推進
  - 居住エリアの環境向上

## 02. 「ウォーカブルなまちなか」ってどういうこと？

ウォーカブル(walkable)ってことは、「歩ける」、「歩きやすい」ってこと？

もちろん、歩道を広げたり、段差をなくして、「安全で安心な、歩きやすい」歩行空間をつくることは、様々な人が暮らすまちにとって欠かせないことです。でも、それだけで、人はまちなかを歩くようになるのでしょうか？これに加えて、「人を惹きつける何か」がなければ、どんなにきれいな歩道でも、わざわざ、人は歩かないですよね。



「ウォーカブルなまちなか」ってどういうこと？

国土交通省は「ウォーカブルなまちなか」を、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」とも表現しています。つまり、歩行空間といった環境整備による外的な要因だけでなく、「居心地の良さ」や「歩きたくなる」といった、「人の心の動き」という内的な要因にも着目し、沿道や路上を一体的に使った、人々が集い、憩い、そして、多様な活動を支える場を指します。このような「人中心のまちづくり」は、これまでの「車中心のまちづくり」に代わり、これからのまちづくりのトレンドとなっています。



出典:国土交通省「ウォーカブルポータルサイト」

# 03.「ウォーカブルなまちなか」になると、どんなまちになるの？

「ウォーカブルなまちなか」になると、どんなまちなかになるの？

「ウォーカブルなまちなか」の主演は  
私たち!?

車で通り抜ければあっという間のまちなかを歩いていると、美味しそうな  
においに惹かれて、道沿いのお店にふらっと立ち寄ったり、買い物中に誰か  
にばったり会って、会話が弾んだりと、歩くスピードだからこそ**偶然の出会い**  
**い**が生まれます。また、これまで、まちなかに縁がなかった人が集まるようにな  
れば、**新しい出会い、つながり、動き**が生まれ、まちなかは**人の多様な活動**  
**のステージ**となり、人が主演の心豊かな暮らしが広がります。

まちなかでの人の活動が大きくなれば、そのステージは広がりを見せ、**これ**  
**まで車のための空間だった道路も、人のための空間に姿を変えていきます。**  
最近では、国内のあちらこちらでは、車道を狭め、歩道を広げ、まちなかに人  
のためのスペースをつくり、車社会との共存を図りながら、これまでには見ら  
れなかった賑わいが生み出されてきています。



※出典 国土交通省HP

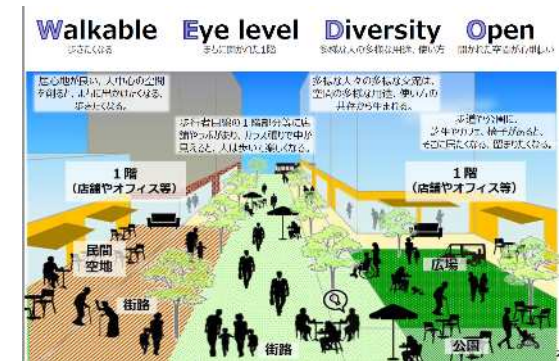
# 04. 本庄市ではどうなの？

## ウォーカブル推進都市への参加（令和2年6月）

- 「都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会」において提案された、「WE DO」※をキーワードとする新たなまちづくりの方向性に賛同し、「居心地の良い歩きたくなるまちなか」の形成に向け、国とともにウォーカブルなまちづくりを目指す団体

※ WE DO Walkable(歩きたくなる)、Eye level(まちに開かれた1階)、Diversity(多様な人の多様な用途、使い方)、Open(開かれた空間が心地良い)

- 登録数 346団体(R5.1.31現在)



※出典 国土交通省HP

## 「本庄駅北口周辺整備基本計画」(令和4年1月策定)

- まちの骨格である道路整備のコンセプト  
まちの回遊を生む、歩いて暮らせる空間づくり
- コンセプト実現のための基本方針
  1. 周辺地域や拠点間を結ぶ道路ネットワークの強化
  2. 居心地の良いウォーカブルなまちづくり
  3. 古き良きまちなみを活かしたまちの更新



「本庄駅北口周辺整備基本計画」

# 05. どうして、北口でウォーカブル？

国の動きをチャンスと捉え、北口が抱える課題の解決や、北口への想いをカタチにしていきたいと思います！

本庄駅北口周辺を見回してみると、車は次々と走り抜けるものの、まちなかを歩く人はまばら……。その一方、多くの方の「まちなかを賑やかにしたい！」という期待が高まり、その想いがカタチとなって、まちなかを舞台とした賑わいがあちらこちらに見え始めています。

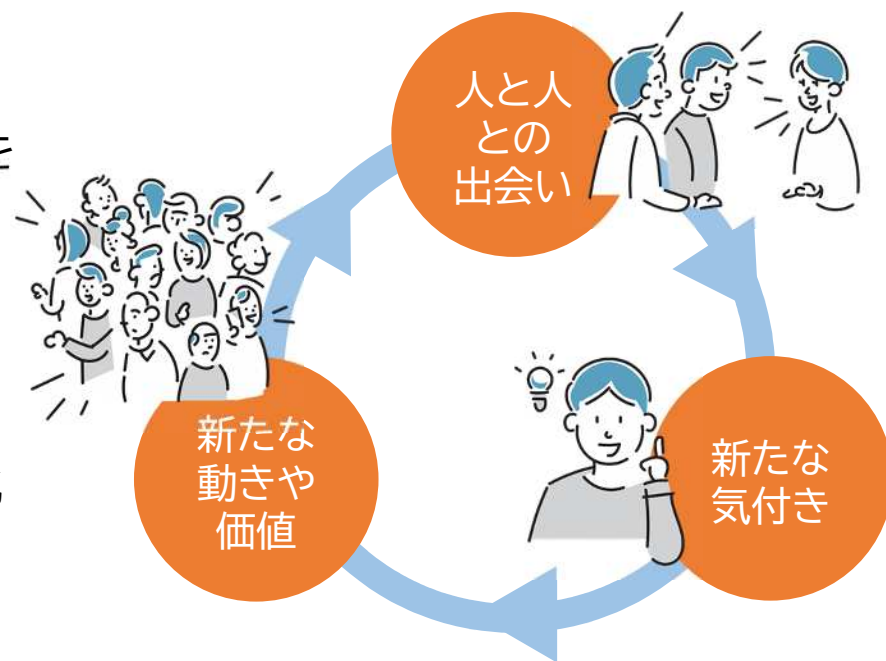
市では、国の「ウォーカブルなまちづくり」に向けた動きをチャンスと捉え、北口が抱える課題の解決に加え、北口への高まる期待をカタチにする、「賑わいのサイクル」が回り続けるために必要なハード整備等によるまちづくりを、本庄駅北口駅前街区の整備と合わせ、進めることとしました。



車が通り抜けるまちなか

人で賑わうまちなか

「本庄七夕まつり」の日の様子(R4.8.7)



# 06. 市ではどんなことをやっているの？

まず、本庄駅北口周辺での「ウォーカブルなまちなか」に向けて、はじめの一步を踏み出しました。

## 「本庄駅北口周辺まちなかウォーカブル推進調査業務」（令和4年度）

令和4年度においては、「本庄駅北口周辺整備基本計画」において、「ウォーカブル推進道路」と位置付けている道路の一部（銀座通り、三交通り、駅西通り）を使った社会実験（マーケット）を通じて、北口におけるウォーカブル推進に向けた基礎データを収集し、課題を整理することで、「ウォーカブルなまちなか」に向けた一步を踏み出しました。また、確実に次の一步につなげるために、次年度以降の推進に向けた提案を受けることで、「ウォーカブルなまちなか」に向けた歩みを止めずに、事業を進めていく仕組みとしています。



### ～誰もが主役になるまちづくりを目指して～

この調査業務では基礎データの収集等を目的とした社会実験として、月に1度「マーケット」を開催しています。時に、大人の出店者に交じって、子どもたちが出店することもあります。多様な活動のステージを目指す「ウォーカブルなまちなか」に向け、まちの未来を担う子どもたちも、一緒になってまちづくりに参加してくれています。

# 07.これから、どんなことしていくの？

もちろん、2歩目を踏み出します。今度は少し、じっくりとまちなかを検証します。

## 1歩目：本庄駅北口周辺まちなかウォーカブル推進調査業務（令和4年度）

社会実験として「マーケット」を通じて、課題の整理やデータの収集、検証を踏まえた基礎資料の作成、次年度以降に必要な業務の提案を目的に、エリア内を様々な角度から検証します。



## 2歩目：本庄駅北口周辺まちなかウォーカブルエリア等検討業務（令和5年度）

令和4年度の成果を活かしながら、「ウォーカブルなまちなか」を推進するエリアの検討や、現在の道路の使い方から、より多目的な利用に向けた検討、エリアの回遊性をアップするための空き家や空き地の活用方法等を検討します。





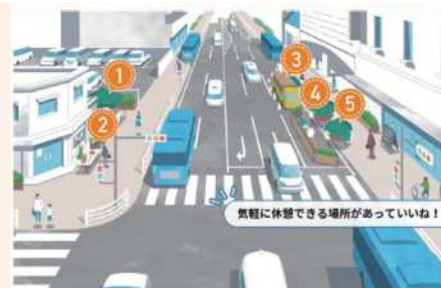
# 参考「ウォーカブルなまちなか」に向けたロードマップ

## 00 自動車中心の道路空間



- ① 歩道空間を分断する駐車場
- ② 歩道上の放置自転車
- ③ まちに開かれていない沿道の店舗
- ④ 歩道よりも車道が広い、自動車中心の空間
- ⑤ 通過するだけの歩行者

## 01 いろいろ試してみる



- ① 空地を活用した居場所づくり
- ② 店先を活用した飲食店販売
- ③ キッチンカーの誘致
- ④ パークレット※の整備 ※停車帯を活用した滞留空間
- ⑤ ストリートファニチャー※の設置 ※まちなかに置かれた設備

## 02 日常的に使ってみる



- ① 広場化した駐車場でのイベント
- ② 街路樹の整備
- ③ 自転車レーンの設置
- ④ ストリートファニチャーの常設化
- ⑤ 車線数の削減による歩行空間の拡大

## 03 ひと中心の道路空間に！



- ① 芝生が整備された、くつろげる広場
- ② 透明性の高い建築物
- ③ オーニング※の設置 ※日よけ、雨よけ
- ④ トランジットモール※化による歩きやすい空間 ※歩行者専用空間に公共交通機関を導入した空間
- ⑤ まちに滞在する歩行者